

気づき つなぎ 見守り

安中地域自殺予防対策連絡会議

— 第 9 回 —

自殺予防と警察の関わり



安中地域自殺予防対策
連絡会議委員

須藤 稔

(安中警察署生活安全課長)

今回は、「自殺予防と警察の関わり」について、お話をさせていただきま

す。警察は、個人の生命身体

の安全を守ることにあり、警察にとって自殺予防は重要な責務の一つであります。

さて、全国では、年間3万人前後の方が自殺により尊い命を絶つ事案が後を絶たず、交通事故での年間死者数を大きく上回るなど、極めて憂慮すべき事態であります。

これら自殺については、警察においても、日常の警察活動や110番通報、各種警察安全相談などを通じ、関わりを持っておりま

す。その中には、自殺企図現場や自殺のおそれのある行方不明者の届出、さらには、自殺予告の電話やメールでの相談など、人の生命身体に重大な結果をもたらす、緊急的に対応しなければならぬ事案も多々あります。

私自身、これまでの仕事を通じて、自殺の現場に立ち会うことも少なくありません。こうした現場において、残された遺族の悲しみを目の当たりにすることもあります。

しかし、警察としては、これが犯罪に起因するかどうかを究明する立場から、死者の自殺に至る経緯や原因動機などを遺族から聴取しなければなりません。

そうしたとき、自殺の背景に何があったのか、事前に防ぐことができなかったのだらうかと、自問自答することもあります。残された遺族が、自殺という最悪の結果となつた事実を受け入れるのは非常に辛いことでありま

す。こうした中、自殺予防にはそれぞれの機関がそ

れぞれの立場で関わることで大事であり、地域の皆様方による自殺予防活動を通じて、「一人一人の命の尊さを考えること」「悩んでいる人を一人にしないこと」「社会全体で誰もが自殺に追い込まれることのない環境を作ること」を一人一人に理解してもらうことが非常に重要であると考えております。

警察といたしましては、関係機関・団体の皆様方との連携を図りながら、一人でも多くの自殺者を減らしていく社会づくりに最大限の努力をして参る所存であります。

終わりに、安中地区から自殺による悲劇を生むことなく、次代を担う青少年の健全育成に、より一層ご協力をいただけてますようお願いを申し上げます。

問合せ▼
困福祉課障害福祉係
(☎内線1154)

困福祉課障害福祉係
(☎内線1154)



平成 25 年第 2 回安中市議会定例会報告

6月4日(火)から14日(金)にかけて、11日間の日程で平成25年第2回安中市議会定例会が開催され、11議案を市長が提出しました。

- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 安中市立東横野小学校校舎耐震補強及び大規模改造建築工事請負契約締結について
- 安中市立松井田小学校校舎耐震補強及び大規模改造建築工事請負契約締結について
- 安中市立第一中学校校舎耐震補強及び大規模改造建築工事請負契約締結について
- 安中市立松井田東中学校校舎耐震補強及び大規模改造建築工事請負契約締結について
- 安中市立松井田南中学校校舎耐震補強及び大規模改造建築工事請負契約締結について
- 安中市子ども・子育て会議条例の制定について
- 安中市体育施設条例の一部を改正する条例について
- 公立碓氷病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例について
- 平成25年度安中市一般会計補正予算(第1号)
- 平成25年度安中市病院事業会計補正予算(第1号)

